

令和5年度 長期研修員  
研修成果発表会

# 心をむける

～子どもたちのことをわかるために心にとどめたいこと～

島根県教育センター

教育相談スタッフ 特別支援教育セクション

長期研修員 青木リリ子

(所属校: 松江ろう学校)

# 発表内容



- 1 研修の目的
- 2 心をむけること
- 3 発達の道すじにたつ子どもたちに心をむける
- 4 これからの私にできること
- 5 子どもたちのことをわかるために  
心にとどめたいこと

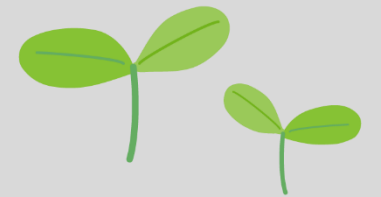


# 1 研修の目的



# 1 研修の目的

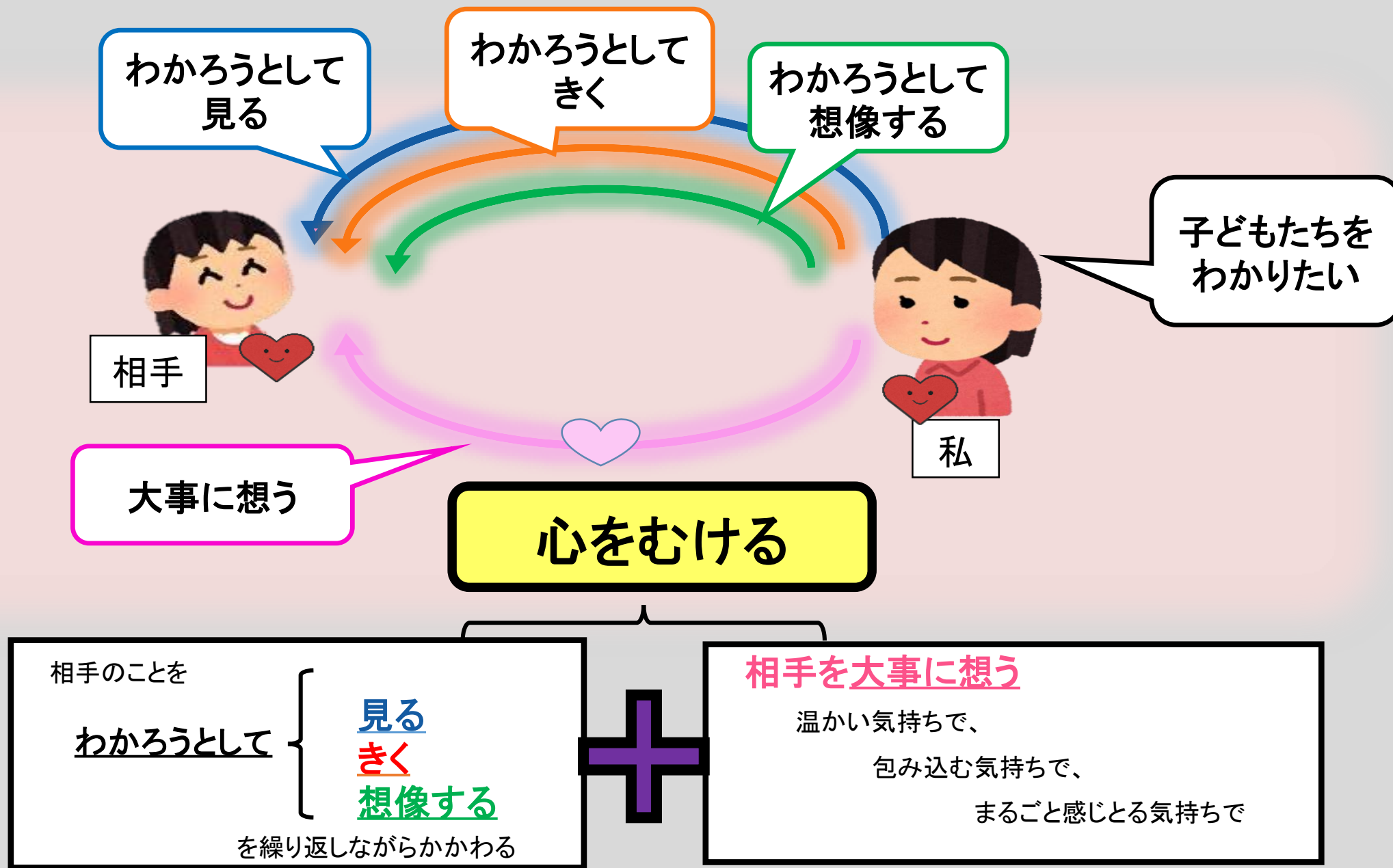
私が子どもたちの目の前に立った時に、  
子どもたちのことをわかるために大切に  
したい「心をむける」ということについて、  
考え整理することを目的としている



## 2 心をむけること

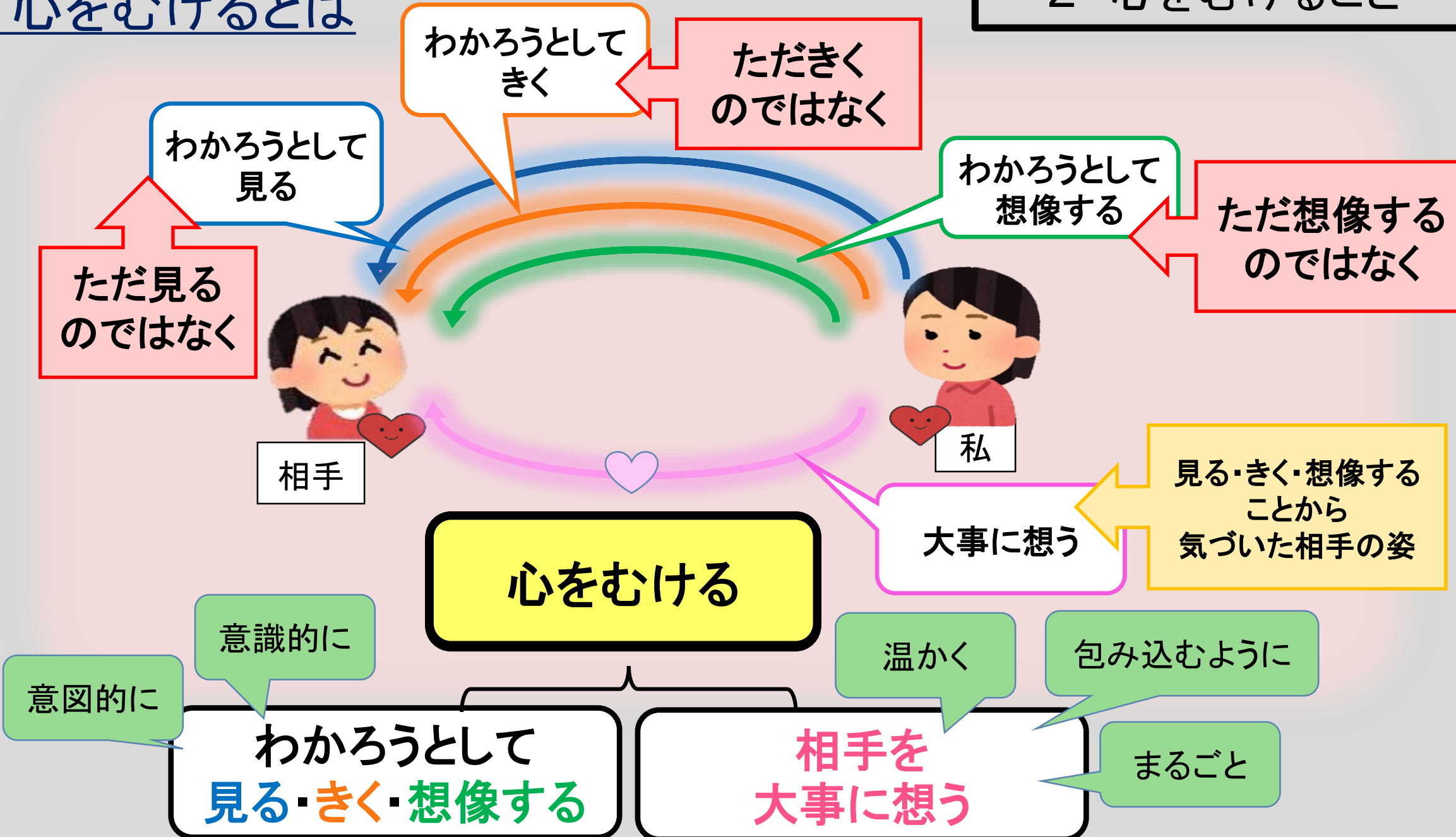


(1) 心をむけるとは



# 2 心をむけること

## (1) 心をむけるとは



## (2) 相手のことをわかること

令和5年度 特別支援学級担任スキルアップ研修 島根大学大学院教授 原広治『保護者との関係』

- 「他人のことは理解できない」ということを理解する必要がある
- いつでも「わかる」ことはなく、いつでも「わからない」わけではない
- ちょっとした「わかり」をもとに、対人関係を作っていく



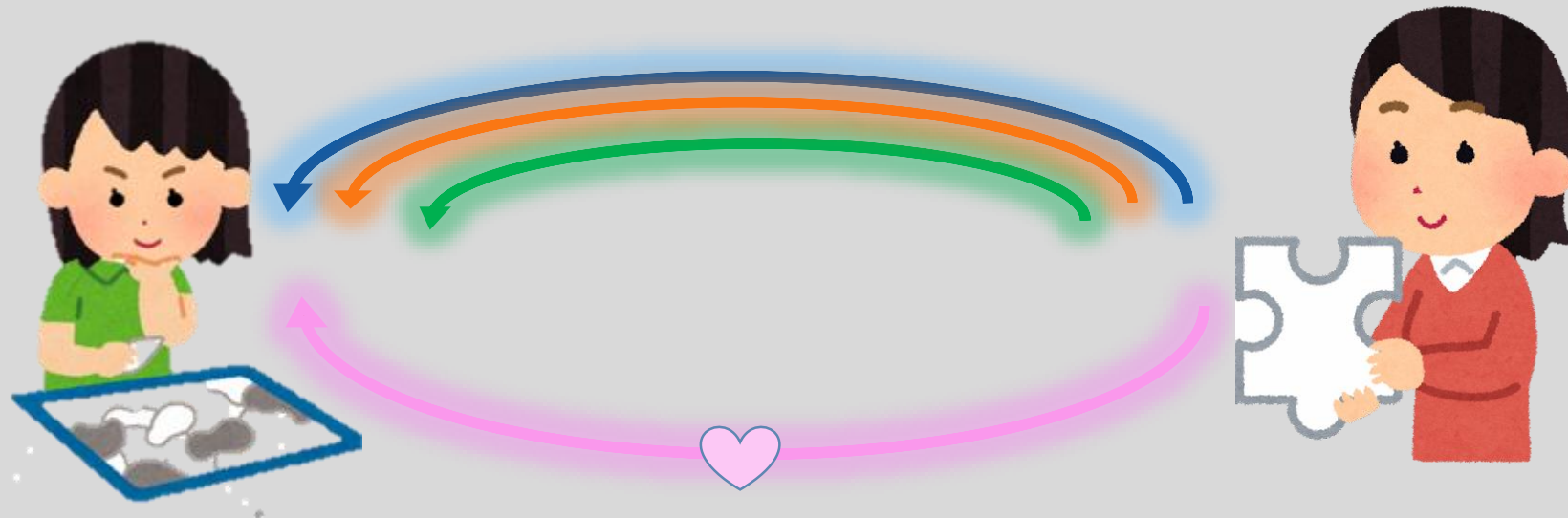
相手のことはわからない  
だからこそ私は、相手をわかろうとして、心をむけたい

(3) 心をむけてかかわる

○来所相談のエピソード

【Eさん】

- ・私の質問に「うん。」と答える
- ・自分からは話しかけない
- ・パズルをする



### (3) 心をむけてかかわる

## 2 心をむけること

- 【わかれうとして見たもの】
- ・パズルのピースをはめるスピードの速さの变化
  - ・迷いなくはめる姿
  - ・私をみる姿
  - ・顔を上げる姿など

わかれうとして見る

- 【わかれうとしてきいたこと】
- ・声の大きさ、トーン
  - ・答えるスピード
  - ・質問の答え

わかれうとしてきく

- 【わかれうとして想像したこと】
- ・どう思っているのかな
  - ・困っているのかな
  - ・早くパズルを完成させたいのかな

わかれうとして想像する



Eさん



私

大事に想う

- 【大事に想ったこと】
- ・Eさんの気持ち
  - ・黙々とパズルをする姿
  - ・Eさんの全て

### (3) 心をむけてかかわる

私が見て、きいて、想像して気づいたことの変化



Eさんの姿が  
少しずつ  
変わってきた

《1回目》

- ・目が合わない→どうしたのかな
- ・立ったまま→何かしたいことはないかな
- ・Eさん「ビーズとか。」→ビーズ通しがしたいんだ

Eさんの気持ちを  
想像してみるが  
わからない

《6回目》

- ・パズルが合っても何も言わない→今までと違うな
- ・黙ったままだな  
→どうしたのかな？あ！パズルを早く完成させたいのかな
- ・パズルが完成すると「できた！」と言うEさん

今までとの違いに  
気づく

Eさんのこと  
がちょっと  
わかった  
気がした

《7回目》

- ・Eさんがしたいと言っていたパズル「これ。」  
→想像していたものが同じ
- ・Eさんが自分から「足りないのがあった。」と言う  
→足りなかったことを伝えたかったのかな

気持ちが  
想像できる

《14回目》

- ・Eさん「どんなの？」  
→私が見たTVについて知りたいと思っているのかな

「きっこうだ！」と  
想像でき、Eさんのこと  
がちょっとわかる



### (3) 心をむけてかかわる

## 2 心をむけること

心をむけると…



「わかりたくて、わかろうとしていること」、「大事に想っていること」が伝わった



Eさんは安心できた

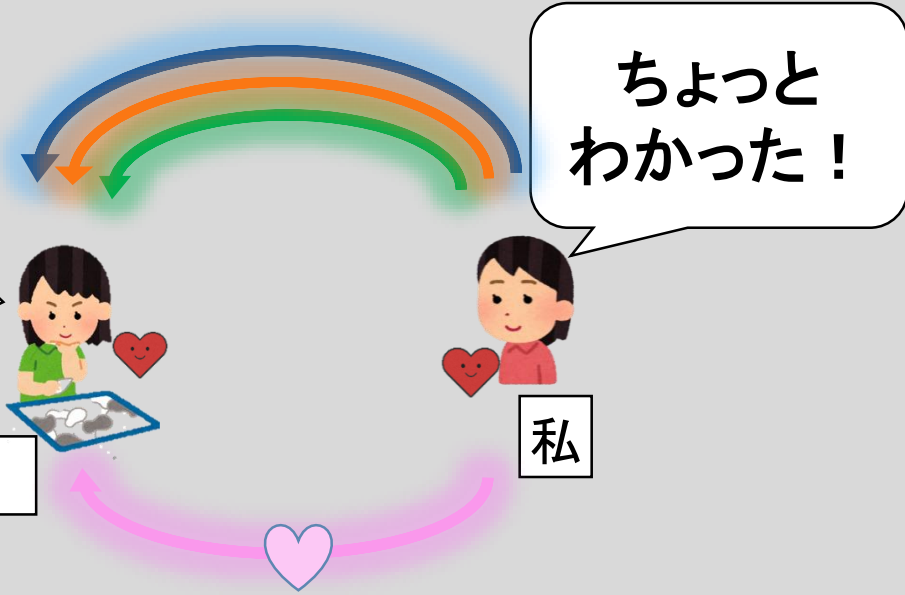


Eさんの変化につながった



Eさんのことが「ちょっとわかった」

安心できる



Eさん

私

### 3 発達のだすじにたつ



子どもたちに心をむける



# (1) 発達を学ぶ

## 3 発達の道すじにたつ子どもたちに心をむける

子どもたちのことを  
わかるようになるぞ



涙を流している小さな心を、私たちはそっと抱きしめる

白石正久(2020)『発達を学ぶちいさな本』

子どもたちの発達は、発達の「一歩手前をいく活動」によって、発達の願いと矛盾が心に生まれ、おとなに支えられて矛盾を乗り越え、願いを実現していく

白石正久(1994)『発達の扉 上』



願い

葛藤



矛盾



発達の道すじ



そばで支える大人

### 3 発達の道すじにたつ子どもたちに心をむける

## (1) 発達を学ぶ



### 3 発達の道すじにたつ子どもたちに心をむける

## (2) 松江ろう学校幼稚部で子どもたちに心をむける



#### 《自我と第二自我》

「自分はこうしたいけど、今はこういうふうに行動したほうが  
良いだろう」という自己決定が難しい時期

習志野市(2003)「習志野市就学前子どもの保育一元カリキュラム指針  
発達のみちすじと保育課題(別表)」

すてきな姿だな

(2) 松江ろう学校幼稚部で子どもたちに心をむける

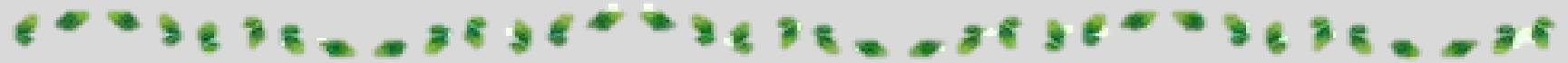
松江ろう学校 幼稚部で学んだこと

- 発達の道すじから考え、子どもたちが何を願い、今どのようなことで葛藤しているのか、確かめることができた
- 子どもたちの願いや葛藤する姿を「すてきだ」と思える自分になった

一人ひとりの人生は矛盾と葛藤に満ちているゆえに、すべて美しい

白石正久(2020)『発達を学ぶちいさな本』

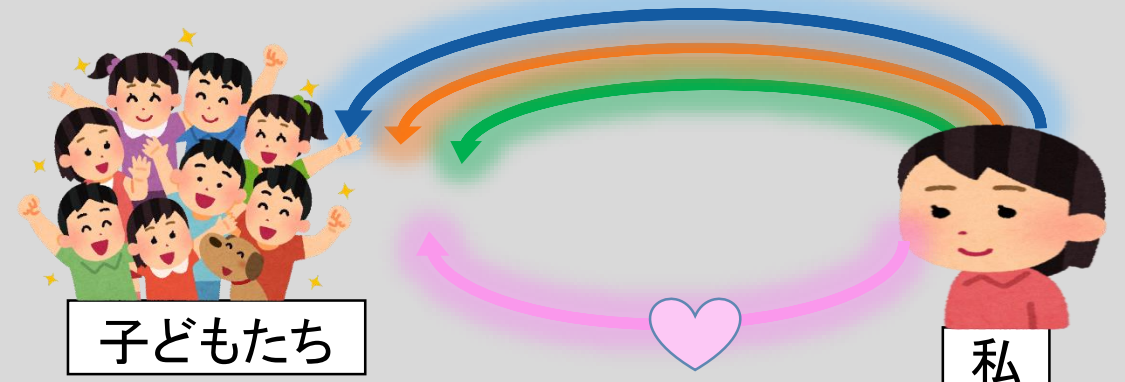
## 4 これからの私にできること



## (1) 子どもたちに心をむける

### 4 これからの私にできること

- 子どもたちがしたいこと、してほしいと思っ  
ていることに気づく
- 子どもたちへのかかわり方が見えてくる
- 子どもたちの願いや葛藤から教育活動を  
考える



## (2) 保護者に心をむける

### 4 これからの私にできること

○保護者に安心感を与える

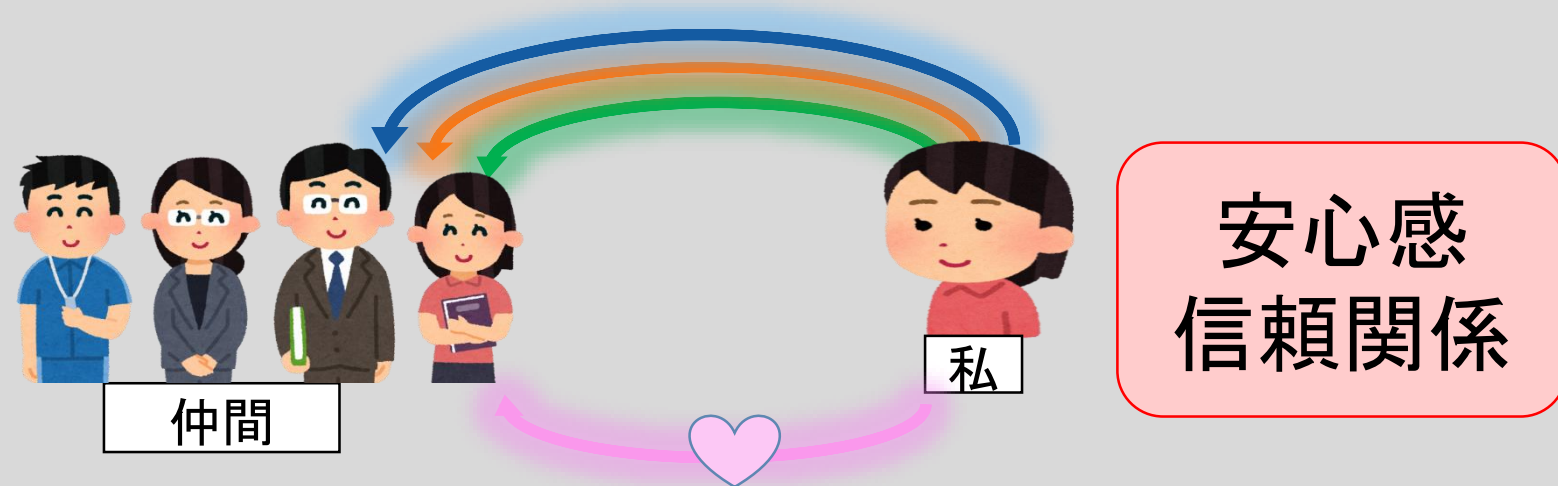
○保護者の気持ちに寄り添う言葉がけができる



### (3) 仲間に心をむける

○仲間の見ているもの、きいているもの、想像しているものを大事に想う

○仲間と共に子どもたちのことを考える



5 子どもたちのことをわかるために  
心にとどめたいこと



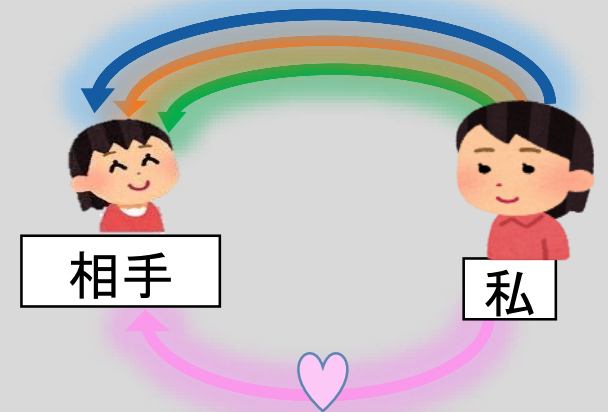
5 子どもたちのことをわかるために 心にとどめたいこと

子どもたちのことをわかるためには…

子どもたちに**心をむける**ことが必要！



子どもたちは自分の願いに向かって  
成長していく



自分の願いに向かって成長していく子どもたちに  
心をむけ続けていく教員でありたい！

ありがとうございました



おしまい

